

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日: 2023年1月30日

事業所名: 板宿音楽堂児童デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じたスペース確保はできている。 集団活動が苦手な児童に対しても場所の確保をしている。	はい…8どちらとも…1いいえ…0わからない…3 ・入室したことがないので全て把握していませんが入り口から見た感じ広そうだなと。 ・見学していないのでわかりません。	コロナ対策に努めながら、事業所での個別面談時等で室内をご覧いただくように配慮します。
	2 職員の適切な配置	基準に適した人員配置はできている。	はい…4どちらとも…2いいえ…0わからない…6 ・どのような方が何人いるか知りません。	公式ラインの写真や保護者様参加型のイベント等で人員配置について見ていただいたりご説明したりしていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレ・洗面所等のわかりやすい配置はできている。 バリアフリーは構造上の問題で難しいが、必要に応じて行っていきたい。	はい…5どちらとも…0いいえ…0わからない…6 ・入室したことがないので分かりません。	療育ルームは車いす等のバリアフリーには対応できているが、玄関の段差を直接越えるスロープ等は未設置。職員が随時安全に対応をしていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	新型コロナウイルス感染予防も踏まえて、日々の掃除と消毒で清潔を保っている。定期的な換気、空気清浄機の設置もしている。	はい…7どちらとも…1いいえ…0わからない…4 ・入室したことがないので分かりません。	コロナ対策に努めて、日々の清掃を実施し、清潔な環境で過ごせるようにします。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的なミーティングを行っている。 日々の申し送り等も行っている。		日々の療育会議をしながら、自己評価シートで自分を改めて見つめてより良い業務が行える様に工夫しています。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他施設の方の見学等で意見をもらい、業務改善すべき点は改善している。		担当者会議等で意見交換し、外部評価を活用しながら客観視できるよう、留意していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修へ積極的に参加している。終了後は、他の職員等にも内容を共有するようにしている。		虐待や感染症の社内研修は勿論の事、職員に合わせた外部研修棟も検討していきます。
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の意見を聞き取りアセスメントシートの作成を行っている。それを基本とした計画書の作成をしている。	はい…70% どちらとも…1.5% △…0% わからない…1.5m% ・具体的かどうか分かりません。 ・細かい活動内容を知りません。 ・宿題を一人でやる時があると言っていたので、それはきちんと対応支援して頂きたいです。	コロナ対策もあり、送迎時や公式ライン、zoom等を活用しながら、利用者並びに保護者様のご要望などを加味して作成するように努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の記録としてケース記録を作成している。6か月ごとにモニタリングを行い、計画書の見直し・作成を行っている。		宿題を見るのは勿論の事、細かなサービスを提供できるように支援していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	療育・音楽・製作の取り組みの支援内容を記載し、計画書の作成をしている。	はい…90% どちらとも…0% いいえ…0% わからない…0%	職員や保護者との情報交換を密にし、個々に合った目標を立て支援していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った支援を実施している。	はい…9 どちらとも…0 いいえ…0 わからない…3	支援計画目標を職員間で共有し、日々の療育で適切なサービスが提供できる様に支援していきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で予定の立案や計画プランの作成を行っている。		職員、保護者様は勿論のこと、他事業所との話し合いを基に、活動プログラムを決めています。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休日や土曜日は、平日では取り組めない制作活動やランチクッキング等を取り入れて実施している。	はい…70% どちらとも…0% いいえ…0% わからない…3%	児童の意見も参考にしながら、様々な経験が出来る様に立案していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	平日の活動でおやつクッキングを取り入れる、曜日よりの音楽内容の変更等、毎日の活動が固定しないよう工夫実施している。		児童の成長に合わせて活動内容を変更していきます。また、児童の状態によっては臨機応変に変更していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	児童が来所するまでに、その日の担当児童・療育内容を職員間で確認している。		モニタリングや個別支援計画書、ケース記録を踏まえてその児童の支援内容を職員間で相談して行きます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	ケース記録の毎日の確認を徹底している。児童の変化や様子をケース記録へ記入し、職員がいつでも見れるようにしている。		各児童の様子を報告、連絡、相談し、ケース入力に反映させます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	グループライン等で情報の共有化をしている。業務日報にて記録もしている。		各児童の様子を報告、連絡、相談し、支援の検証改善に努めてまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月ごとのモニタリングを行い、計画書の見直しをし本計画へと繋げている。		年2回、モニタリング・計画書の作成を行い、支援の見直しを行い支援しています。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	相談支援事業所から連絡があればサービス担当者会議への参加は行っている。	普段から関わりの深い職員に必ず出席してもらい、親御さんに施設利用時の様子をお伝えしています。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当する児童がいない。	該当する児童がいません。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当する児童がいない。	該当する児童がいません。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童の担任の先生からの要望があれば、見学訪問の受け入れをしている。何か問題が起きれば学校の先生方と連携をとっている。	必要であれば、ご家族・学校・当施設で連携を取り、支援内容の共有をしながら支援します。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者様からの要望があった際は、情報の提供を行っている。	担当者会議への依頼があれば出席し、情報共有を行っています。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要な児童には連携を行っている。研修の参加もしている。	研修に積極的に参加し、研修資料は他の職員と共有しています。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今現在はありません。	はい…4 どちらとも…1 いいえ…0 わからない…7

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	クリスマスのコンサートや、ボランティアの方に第三土曜日をお願いをし、児童の為に来所していただいている。		今後も感染予防に努めつつ、児童、保護者様、来場者様ともに楽しめるコンサートを行える様に配慮していきます。
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容を説明している。利用者負担金は書面でお渡ししている。	はい…9 どちらとも…3 いいえ…0 わからない…0	契約時に書面にて説明を行っているが、より丁寧な説明を行っています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	6ヶ月に一度、行っている。	はい…6 どちらとも…4 いいえ…1 わからない…1 ・説明がある方とない方がいるので、どちらともいえません。	全職員が説明が出来るように情報共有し、伝達できるようにしていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない。	はい…3 どちらとも…4 いいえ…2 わからない…3	コロナ対策に努めながら、事業所での個別面談や、写真を活用して様子を伝えて支援していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳等で、来所時の様子をお伝えしている。問題がある場合は、ご自宅へ連絡し、ご家族に相談している。	はい…8 どちらとも…3 いいえ…0 わからない…1	送迎時に普段の様子をお伝えする、問題があれば直接管理者がご自宅へ電話連絡をし、保護者様との共有をしています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて随時面談や電話や公式LINE等で相談を受けている。学校との連携をとる場合もある。	はい…4 どちらとも…5 いいえ…2 わからない…1	必要に応じて時間をとり面談し支援しています。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会等は、行っていない。	はい…1 どちらとも…1 いいえ…4 わからない…6 ・他のお子様の事すらほとんど知りません。 ・クリスマスコンサート等、嬉しいです。	保護者会の開催について検討いたします。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約書に苦情相談窓口を明記している。直接、苦情があった際は、迅速な対応を心掛けている。	はい…6 どちらとも…3 いいえ…0 わからない…3 ・人によって対応が違うので、どちらともいえません。	契約時に苦情窓口の説明をし、苦情等の当施設への直接の連絡があれば、速やかに対応しています。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々にあったコミュニケーションで意思の疎通を行い、実施している。	はい…8 どちらとも…2 いいえ…1 わからない…1 ・人によって対応が違うので、わかりません。	保護者様のご意見に沿いつつ、個々の児童に合った支援を行っています。



区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	公式LINEや書面で配布をしたり、ホームページで行事予定を更新している。連絡帳にも必要に応じて記載している。	はい…9 どちらとも…0 いいえ…0 わからない…2	公式LINEにて、引続き保護者様への発信を行ってまいります。 ホームページの案内を書面にてお知らせします。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報について職員間で認識を共有しています。	はい…8 どちらとも…2 いいえ…0 わからない…2 一度、違うこの写真が送られてきた事があったので、どちらともいえません。	間違えて写真を送るなど、ミスがないように気を引き締めていきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル作成し、緊急時の対策に取り組んでいます。	はい…5 どちらとも…2 いいえ…1 わからない…4	社内研修資料をクラウドへアップロードしており、必要なものは紙面にてプリントアウトしています。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回、避難訓練を実施している。	はい…4 どちらとも…0 いいえ…0 わからない…8 ・そのような事があるのかなのか知りません。	年2回の避難訓練を実施し、防災施設を訪れて児童と職員で避難の大切さを学習していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年1回、職員研修を実施している。		年1回必ず当施設内で虐待防止研修を行い、虐待への取り組みと職員間での意見を共有し適切な対応について話し合いを行っています。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今まで該当なし。		事例がありません。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	親御さんから面談時にアレルギーの有無は確認している。医師の指示所があるほどの該当者はいない。		今まで事例がありませんが、今後食物アレルギーの児童が来所される事がありましたら、速やかにご家族・医師の指示の元、対応していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で情報の共有をし防止策の検討を行っている。		ヒヤリハットは全事業所で共有し、次に同じことが起こらないように再発防止に努めています。